

どうしても、「安いもの」を求めてしまう私たちですが、今日はフェアトレードについて考えてみたいと思います。

「どうしてこんなに安いのだろう？」と品物を手にとって不思議に思ったことはありませんか？  
「売値がこれで、作った人はいくら収入を得られるのか？」と計算してみたことはありませんか？  
資本主義国や大手企業の大量買い、不当な値段でのたたき買いから発展途上国の生産者が貧困に陥るのを防ごう。労働力をフェア（正当）に評価して利益、賃金を得られることを目的にフェアトレードという活動があります。

ドイツのスーパーマーケットにもフェアトレードマークのついた食品がみかけられます。  
アフリカや中南米のコーヒー、はちみつ、砂糖、バナナ、チョコレート。アジア産のドライフルーツ、紅茶などなど・・・

こうした食品を、個人でスーパーマーケットで購入するだけでなく、社員食堂のコーヒーをフェアトレードのものを使用する企業や団体も多く、ドイツでは、法人規模でもフェアトレード支援を行っています。  
今年の夏、日本の撫子たちが大活躍したサッカーワールドカップ。ドイツの主催団体が用意したコーヒーも、フェアトレードのものだったそうです。

ドイツ在住ライター：和田 かおる



和田かおるさんのドイツ料理ブログ

MOMOの台所  
～ドイツの食生活だより～

[http://blog.goo.ne.jp/momo\\_de\\_2005](http://blog.goo.ne.jp/momo_de_2005)

和田さんは環境先進国ドイツでの生活も長く、日々感じる事をブログでも紹介しておられます。  
是非、ブログ覗いて見て下さいー!!

## Event Calender イベントカレンダー

### 喜ばなお産と子育ての会 × キトテノワ

11月18日(金)  
13:30~15:30  
2000円(お食事&お菓子&ドリンク付)  
予約制

ご好評にお応えして今回も、産前産後のお母さんを対象にした講習会です。  
管理栄養士の鳥山美紀さんからお食事の指導を、そして助産師の方からは女性特有の体調管理についてアドバイスがあります。

11/18



cafe キトテノワ

カフェ キトテノワ  
〒914-0013 福井県敦賀市谷口20-3-1  
(東郷保育園横)

phone & fax 0770-21-0220  
kitotenowa.com

営業時間 - 10:00~17:00  
定休日 - 火曜日

## キトテノワ新聞

No.9 nov / 2011

いつも暖かく見守っていただき、ありがとうございます。



野山のあちこちに木の実や果実が実る秋です。空が高く夕焼けがキレイなのもこの季節。だけど、気温の変化が激しくて、体調を崩しやすいですよね。しっかり食べて動いて冬に備えましょうね。

## Lunch ランチのこと



yonyon

厨房で腕を奮う yonyon とおくちゃんです。季節が変わると同時に収穫されてくるお野菜もどんどん変わってきます。厨房では、そんなお野菜たちと対話しながら、最大限の恵みをいただけるように...そして、食べて元気になってもらいたいという心意気で頑張っています。ぜひ、お越しください!



おくちゃん

### 野菜たっぷりランチ

野菜のポタージュ、メインのおかず1種類、デリ4種類、きゅんどんのお豆腐、重ね煮味噌汁、ごはん、お漬物  
¥1050

### 「11月のメインのおかず」

#### [里芋饅頭の香りあんかけ]

旬の里芋を蓮根と合わせてカリッと揚げたお饅頭にしました。舞茸、三つ葉に柚子と、秋の香りいっぱいのお餅をかけた一品はこの季節だけの楽しみです。

#### [車麩カツ秋のナッツソース]

キトテノワの定番、大人気的車麩カツに、玉葱やガーリックをお醤油でじっくり煮込んだソースと、秋が旬の胡桃と落花生、その他いろんなナッツを合わせました。それぞれの歯応えや香りの違いが楽しい一品になりました。

yonyon

## Chrith Farm クリスファーム便り

キトテノワで使用している無農薬のお米を作っているクリスファームの杉田さん。いつも穏やかでいてエネルギーが溢れる米作人。魂を磨く米作人。杉田さんから今回の原産事故についてのお便りが届きました。

3月20日、ドイツ放射線防護協会は日本に対して、大人で8 Bq/kg、子供では4 Bq/kgに、放射線セシウムを規制するよう提案しました。しかし、日本の暫定基準は、飲み物で200 Bq/kg、食べ物で500 Bq/kgです。

「NPO法人 食品と暮らしの安全基金」では、一般食品は5 Bq/kg、妊婦用の食品は500分の1の1 Bq/kgとし、近い将来に、全ての食品を1 Bq/kgに規制すれば、子孫に危害を加える心配はほとんどなくなると発表しています。

クリスファームでも食品検査機関に、お米の放射能測定を依頼したところ、下限値2 Bq/kg で不検出という報告を頂きました。汚染レベルの高い食品は、汚染レベルの低い同じ食品と混ぜて販売される可能性があるので注意が必要です。

クリスファーム 杉田 寿男